

協議案件（１）基幹バス車両の最大値変更について

【資料２】

1 路線名

土橋・豊田東環状線

2 変更内容

これまで中部運輸局に認可を受けていた車両の最大値（長さ、車幅、高さ、車両総重量）を大型バスからF Cバスの車両諸元へ変更する。

3 変更理由

平成28年10月1日から当該路線において、高さと車両総重量が一般的な大型バスより大きいF Cバス（燃料電池バス）を使用した実証運行を行うため。

4 その他

- ・ F Cバス（燃料電池バス）の運行を開始した平成27年1月から、F Cバスの車両は変更なし
- ・ これまでの豊田東環状線と土橋・トヨタ記念病院線を、平成28年4月1日に統合し、土橋・豊田東環状線としている
- ・ 「三河豊田駅」～「土橋駅」間は、F Cバスが初めて運行することになる

	変更前		変更後	
車両諸元	全高	3, 280 mm	全高	3, 340 mm
	車両総重量	15. 33 t	車両総重量	20 t